



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東大

上場会社名 芦森工業株式会社
コード番号 3526 URL <http://www.ashimori.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 缶 文雄
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 胤森 秀昭

TEL 06-6533-9253

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第1四半期 | 8,410 | △9.7 | △481 | — | △440 | — | △262 | — |
| 23年3月期第1四半期 | 9,310 | 29.7 | △67 | — | △40 | — | △16 | — |

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △211百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △75百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第1四半期 | △4.63 | — |
| 23年3月期第1四半期 | △0.29 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第1四半期 | 31,951 | 12,034 | 37.6 |
| 23年3月期 | 33,363 | 12,246 | 36.6 |

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,009百万円 23年3月期 12,222百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 24年3月期 | — | — | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 2.50 | 2.50 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-------|------|-------|------|-------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 17,000 | △12.4 | △700 | — | △550 | — | △450 | — | △7.94 |
| 通期 | 41,000 | 2.9 | 250 | △66.7 | 400 | △49.5 | 250 | — | 4.41 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年3月期1Q | 60,569,390 株 | 23年3月期 | 60,569,390 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期1Q | 3,914,186 株 | 23年3月期 | 3,912,723 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年3月期1Q | 56,655,637 株 | 23年3月期1Q | 56,667,976 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい環境下にあるなかで、サプライチェーンの立て直しが進み、上向きの動きが見られましたが、電力供給の制約や原油高の影響に加え、デフレの影響、雇用情勢悪化の懸念が残るなど、依然として厳しい状況のうちに推移いたしました。

このような情勢のなかで当社グループは、主力製品のコスト削減を中心とした合理化の徹底や、販売体制の一層の強化と新商品の開発による新規市場の開拓、事業領域の拡大を推し進めることで業績の向上に努めてまいりました。しかし、主力の自動車安全部品事業において、東日本大震災による自動車減産の影響を大きく受け、当第1四半期連結累計期間の売上高は、84億10百万円と、前年同期比9.7%の減収となりました。損益面でも、4億40百万円の経常損失（前年同期は40百万円の経常損失）、2億62百万円の四半期純損失（前年同期は16百万円の四半期純損失）となりました。

以下、セグメント別に概況をご報告申し上げます。

当社は、カンパニーを基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車安全部品事業」「機能製品事業」「バルテム事業」の3つを報告セグメントとしています。

当第1四半期連結累計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更の影響を含めております。

(自動車安全部品事業)

シートベルト、エアバッグ、自動車関連用品（内装品その他）は、東日本大震災の影響による自動車メーカー各社の減産にともない、前年同期に比べ売上が大幅に減少いたしました。

この結果、当事業の売上は63億46百万円と、前年同期に比べ14.3%減少いたしました。

(機能製品事業)

ロープは、船舶用の新商品受注が好調に推移し、売上が大幅に増加いたしました。しかし、広巾織物につきましても、ゴム工業資材用が東日本大震災の影響で需要が縮小したほか、「シリカスクリーン」につきましても前年後半からの低迷が続いており、売上が減少いたしました。

また、消防用・消火栓用ホースは、平成20年10月に発覚いたしました個別検定受検時における不正問題の影響により売上は低迷いたしました。

この結果、当事業の売上は11億16百万円と、前年同期に比べ4.5%減少いたしました。

(バルテム事業)

「バルテムHL工法」は、電力分野が好調に推移し、売上が増加いたしました。また、「バルテムSZ工法」、「バルテム・フローリング工法」につきましても、下水道分野の需要の拡大により売上を伸ばしたほか、緊急排水ホースも順調に推移いたしました。

この結果、当事業の売上は9億42百万円と、前年同期に比べ30.4%増加いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は319億51百万円であり、前連結会計年度末に比べ14億11百万円減少いたしました。これは、受取手形及び売掛金の減少12億43百万円などが影響したものです。

負債総額は199億17百万円であり、前連結会計年度末に比べ12億円減少いたしました。これは、支払手形及び買掛金の減少18億42百万円などが影響したものです。なお、正味運転資本（流動資産から流動負債を控除した金額）は20億62百万円で、流動比率は112.1%となっております。

純資産は120億34百万円であり、自己資本比率は37.6%と、前連結会計年度末の36.6%からやや上昇しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第2四半期連結累計期間・通期の業績予想につきましては、平成23年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,730 | 2,807 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,716 | 8,473 |
| 商品及び製品 | 1,762 | 1,987 |
| 仕掛品 | 2,564 | 2,403 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,002 | 1,792 |
| 繰延税金資産 | 980 | 1,023 |
| その他 | 716 | 562 |
| 貸倒引当金 | △9 | △9 |
| 流動資産合計 | 20,463 | 19,041 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,608 | 3,506 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 2,033 | 1,980 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 797 | 744 |
| 土地 | 2,733 | 2,736 |
| リース資産（純額） | 44 | 46 |
| 建設仮勘定 | 447 | 658 |
| 有形固定資産合計 | 9,664 | 9,673 |
| 無形固定資産 | 324 | 311 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,643 | 1,663 |
| 長期貸付金 | 25 | 23 |
| 繰延税金資産 | 1,131 | 1,129 |
| その他 | 191 | 189 |
| 貸倒引当金 | △81 | △81 |
| 投資その他の資産合計 | 2,910 | 2,925 |
| 固定資産合計 | 12,899 | 12,910 |
| 資産合計 | 33,363 | 31,951 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 9,202 | 7,359 |
| 短期借入金 | 3,166 | 4,766 |
| 未払金 | 986 | 937 |
| 未払法人税等 | 185 | 99 |
| 未払消費税等 | 24 | 18 |
| 賞与引当金 | 333 | 93 |
| 役員賞与引当金 | 16 | 0 |
| 防災製品補償損失引当金 | 2,720 | 2,198 |
| その他の引当金 | 21 | 14 |
| その他 | 1,493 | 1,490 |
| 流動負債合計 | 18,150 | 16,978 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,133 | 1,133 |
| 退職給付引当金 | 1,591 | 1,579 |
| 役員退職慰労引当金 | 123 | 112 |
| 資産除去債務 | 29 | 29 |
| その他 | 89 | 82 |
| 固定負債合計 | 2,966 | 2,938 |
| 負債合計 | 21,117 | 19,917 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,388 | 8,388 |
| 資本剰余金 | 7,090 | 3,987 |
| 利益剰余金 | △1,919 | 921 |
| 自己株式 | △743 | △743 |
| 株主資本合計 | 12,815 | 12,553 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △271 | △257 |
| 為替換算調整勘定 | △322 | △286 |
| その他の包括利益累計額合計 | △593 | △543 |
| 少数株主持分 | 23 | 25 |
| 純資産合計 | 12,246 | 12,034 |
| 負債純資産合計 | 33,363 | 31,951 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|-------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 売上高 | 9,310 | 8,410 |
| 売上原価 | 8,437 | 7,908 |
| 売上総利益 | 873 | 501 |
| 販売費及び一般管理費 | 940 | 982 |
| 営業損失(△) | △67 | △481 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2 | 8 |
| 受取配当金 | 9 | 9 |
| 持分法による投資利益 | 2 | 6 |
| 受取賃貸料 | 5 | 5 |
| 為替差益 | 4 | 32 |
| 貸倒引当金戻入額 | 5 | 0 |
| その他 | 5 | 11 |
| 営業外収益合計 | 35 | 74 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2 | 11 |
| 賃貸収入原価 | 4 | 4 |
| 寄付金 | — | 9 |
| その他 | 1 | 8 |
| 営業外費用合計 | 8 | 34 |
| 経常損失(△) | △40 | △440 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 100 | 172 |
| 補助金収入 | — | 46 |
| 特別利益合計 | 100 | 218 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 2 | 26 |
| ゴルフ会員権評価損 | — | 0 |
| 会員権評価損 | 13 | — |
| 退職給付費用 | 13 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 27 | — |
| 特別損失合計 | 57 | 26 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 2 | △249 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 33 | 53 |
| 法人税等調整額 | △15 | △41 |
| 法人税等合計 | 17 | 12 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △15 | △261 |
| 少数株主利益 | 1 | 0 |
| 四半期純損失(△) | △16 | △262 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|--------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △15 | △261 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △137 | 14 |
| 為替換算調整勘定 | 77 | 35 |
| その他の包括利益合計 | △60 | 50 |
| 四半期包括利益 | △75 | △211 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △77 | △212 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 2 | 1 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間末の株主資本の金額は、前連結会計年度末に比較して著しい変動はありませんが、平成23年6月29日開催の第111回定時株主総会決議に基づき、資本準備金3,212百万円を減少し、その他資本剰余金に振り替えるとともにその他資本剰余金のうち3,103百万円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損を補いました。

この結果、当第1四半期連結会計期間において資本剰余金が3,103百万円減少し、利益剰余金が3,103百万円増加いたしました。